



なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

「月の満ち欠け」を見てみよう

月は地球からもっとも近い天体ですが、地球の直径のおよそ30倍もはなれたところにあります。人類で初めて月に着陸したアポロ11号(1969年)では、月面離陸から帰還まで70時間55分34秒かかりました。また、月は地球のまわりをおよそ1カ月(27日と8時間)かけて回っています。月は自分で光っているのではなく、太陽の光を反射して光っています。よく観察すると、下の図のように、見る時期により、形や南中時刻などが、規則正しく変化しています。



月の見え方と見える時間

- ①新月 太陽と同じ方向で見えませんが、太陽と共に東からのぼり、西にしずみます。
- ②三日月 夕方に西の空に見え、やがて西にしずみます。
- ③上弦の月 夕方に南の空に見え、真夜中に西にしずみます。
- ④満月 夕方に東からのぼり、真夜中に南中し、朝方に西にしずみます。
- ⑤下弦の月 真夜中に東からのぼり、朝方南中し、昼に西にしずみます。

新月と満月になる日

月のようす	白にち(曜日)
新月(しんげつ)	2016年3月9日(水)
満月(まんげつ)	2016年3月23日(水)
新月(しんげつ)	2016年4月7日(木)
満月(まんげつ)	2016年4月22日(金)
新月(しんげつ)	2016年5月7日(土)

この新月の日には、
部分日食も起こります。
食の最大は、山口市で
10時49分頃の予定です。

